

粒子線治療等高度医療に関する調査研究会 会議録

1. 議題

- 粒子線治療等高度医療に係る動向等について
- 粒子線治療等高度医療に関する調査研究会の今後の方向性について

2. 開催状況

① 神宮寺 禎巳 委員	
日時	平成31年3月12日(火) 午後15時～午後15時30分
場所	山梨県立中央病院(甲府市)
会議内容	(事務局) →粒子線治療等高度医療に係る動向等について説明 (神宮寺委員) →質問・意見なし (事務局) →調査研究会の今後の方向性について意見交換 (神宮寺委員) →調査研究会について当面凍結することが適当である。

② 佐藤 弥 委員	
日時	平成31年3月15日(金) 午後11時～午後11時30分
場所	山梨大学医学部附属病院(中央市)
会議内容	(事務局) →粒子線治療等高度医療に係る動向等について説明 (佐藤委員) →質問・意見なし (事務局) →調査研究会の今後の方向性について意見交換 (佐藤委員) →調査研究会について当面凍結することが適当である。

③ 中澤 良英 委員	
日時	平成31年3月19日(金) 午後11時～午後11時30分
場所	談露館(甲府市)
会議内容	<p>(事務局) →粒子線治療等高度医療に係る動向等について説明</p> <p>(中澤委員) →質問・意見なし</p> <p>(事務局) →調査研究会の今後の方向性について意見交換</p> <p>(中澤委員) →調査研究会について当面凍結することが適当だと思うが、山梨県の患者が隣県において、どの程度高度医療を受けているのか今後把握していく必要があると思う。</p> <p>(事務局) →隣県の状況を確認する。</p>

④ 下川 和夫 委員	
日時	平成31年3月19日(金) 午後15時～午後15時15分
場所	山梨県庁(甲府市)
会議内容	<p>(事務局) →粒子線治療等高度医療に係る動向等について説明</p> <p>(下川委員) →質問・意見なし</p> <p>(事務局) →調査研究会の今後の方向性について意見交換</p> <p>(下川委員) →調査研究会について当面凍結することが適当である。</p>

⑤ 大西 洋 委員	
日時	平成31年3月26日(火) 午後12時～午後12時30分
場所	山梨大学医学部附属病院(中央市)
会議内容	<p>(事務局) →粒子線治療等高度医療に係る動向等について説明</p> <p>(大西委員) →質問・意見なし</p> <p>(事務局) →調査研究会の今後の方向性について意見交換</p> <p>(大西委員) →重粒子線及び陽子線施設が全国的に充足されていることや保険診療の改定を踏まえると調査研究会の凍結については仕方がないことだと思うが、7、8年後には、技術が発展し、重粒子線治療等がより身近になる可能性もある。引き続き、事務局において調査・研究を進めてほしい。</p>

3.会議結果

第5世代量子線がん治療装置の開発状況、診療報酬改定による保険適用の状況及び他県の導入検討状況等について、引き続き、事務局において調査・研究を進め、装置の小型化に目処がつくなど、大きな状況の変化があった際に研究会を開催することとし、「粒子線治療等高度医療に関する調査研究会」は当面凍結することとする。